

ところざわ 市議会だより

No.217
今回の定例会議は

12月	2月
9月	6月

Tokorozawa city council

音楽家 / ベーシスト
きし てつ ゆき
岸 徹至

撮影場所：新所沢 音楽スタジオNAVE
撮 影：Tom-G

12月定例会議での

議案審議



【開催期間】12月1日～12月19日(19日間)

【市長提出議案】	補正予算	11件
	条例関係	8件
	契約関係	2件
	和解	3件
	区域の変更等	2件
	市道認定・廃止	2件
	名誉市民の推挙	1件
	訴えの提起	1件
	人事関係	6件
【請願】		2件
【議員提出議案】		2件

CONTENTS

今回の主な内容

- 議案等の審議…………… 2～6ページ
- 一般質問…………… 7～11ページ
- ギカイレポート…………… 12～15ページ
- 所沢から輝け!!…………… 16ページ

決算の認定、市長提出議案などのおもな概要

決算特別委員会で集中審査



認定第1号～認定第10号

令和6年度所沢市一般会計・特別会計・事業会計決算の認定



令和7年9月に決算特別委員会を開催し、4日間にわたり審査を行いました。その後、12月定例会議にて委員長報告、討論、採決を行いました。審議結果、議員別賛否一覧は6ページをご覧ください。

討論

日本共産党所沢市議団 中井めぐみ 議員

認定第1号、第5号、第6号、第7号に反対



→ 討論の様子はコチラ



認定第1号 令和6年度所沢市一般会計歳入歳出決算の認定について

標準準拠システム^②は、自治体のカスタマイズ、仕様変更が行いにくくなる。集中リスクによる大規模障害が起きた場合、住民サービスが後退しかねない。マイナンバーカードは、情報連携の範囲が急速に拡大している一方で、プライバシー保護や安全性を確保する制度が追いついていないため、反対する。

認定第5号 令和6年度所沢市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について

保険税の賦課限度額の引上げが含まれており、国が進める国民健康保険の都道府県単位化、都道府県統一の方針に基づいて進められているが、加入者への負担増は認められないため、反対する。

認定第6号 令和6年度所沢市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

物価高で苦しむ市民が多い中で、保険料の引上げやガバメントクラウド利用のためのシステム移行委託料が含まれているため、反対する。

認定第7号 令和6年度所沢市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

保険料の引上げが含まれており、財源確保を後期高齢者医療保険料からすることは世代間の分断につながり、年金も上がらず、物価高の中で高齢者の暮らしをさらに苦しめることとなるため、反対する。

② 効率的な住民サービスの提供やコスト削減を目指し、全国の自治体の業務システムを統一したもの。

原案
可決

議案第128号 令和7年度所沢市病院事業会計補正予算（第1号）

市民に信頼され、利用される病院を 市民医療センター再整備事業

事業費：3,690万円

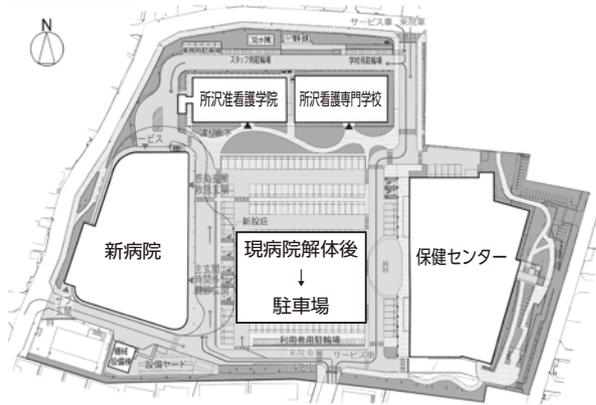
☎市民医療センター 2992-1151

令和6年度に市民医療センター再整備工事設計業務委託契約を締結し、再整備工事の設計を行っているが、第一種低層住居専用地域内での再整備であり、近隣の良い住環境に配慮するために追加業務が発生し、契約金額と契約期間を変更する必要があることから、病院事業会計予算の補正を行います。



市民医療センター再整備基本計画はこちら

配置計画



外観イメージ（南東側）



問

今回の事業では、地盤レベル（建物の高さや深さを決める基準となる地面の高さ）の調整を行うということだが、詳細について伺いたい。

答

再整備事業では、現在の病院を運営しながら新病院を建設する計画で、現在の病院の西側敷地内の駐車場部分に新病院を建設する予定である。新病院建設エリアとなる敷地西側から保健センターの正面玄関にかけて、約1.6mの高低差がある傾斜地となっているため、高低差を解消するための地盤調整を行う。

原案
可決

議案第130号 所沢市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について

こども誰でも通園制度が始まります

☎条例について：こども政策課 2998-9415 ☎運営について：保育幼稚園課 2998-9126

児童福祉法の改正により、令和8年度から乳児等通園支援事業（通称：こども誰でも通園制度）を実施するにあたり、乳児等通園支援事業の設備と運営について、国が定める基準をもとに、新たに条例を定めます。



こども誰でも通園制度とは？

保護者の働き方やライフスタイルを問わず、保育施設を利用できる新しい制度です。

	0歳	1歳	2歳
就労要件あり	保育所、認定子ども園等		
就労要件なし （こども誰でも通園制度）	☺利用対象のこども ☺利用できる時間 ☺利用料	0歳6か月以上満3歳未満、保育所・認定子ども園等に通っていない こども1人につき月10時間まで こども1人1時間あたり300円（標準）	

問

保育士不足が常態化している中で、実現可能なのか、配置はどのように考えているのか。

答

本事業は、必ずしも全ての保育施設での実施が義務付けられているものではない。公立保育園と民間保育施設等で、設備基準や職員配置基準を満たすよう、実施に向けた検討を行っている。

請 願

建設環境常任委員会で審査を行いました

請願第2号 除去土壌持ち込みを規制する条例の制定を求める請願



要旨 政府は2024年12月、官房長官を長とする「全閣僚会議」を設置し、「復興再生利用」の名の下に県外最終処分に向けた事業を進めつつあります。放射性物質による人への影響を考慮しない事業に対し、市議会が市民の命と暮らしを守るため「除去土壌持ち込みを規制する条例」を制定するよう求めます。

健康福祉常任委員会で審査を行いました

請願第3号 所沢市児童クラブにしとみ遊学舎の開設計画の見直しと候補地を他の場所へ変更することを求める件



要旨 市は西富小学校区に定員40名の「児童クラブにしとみ遊学舎」の開設を計画しておりますが、その開設計画の見直しと候補地を他の場所へ変更することを求めます。

審査に当たり、現地調査を行い、紹介議員に説明を求めるとともに、参考人として請願者と運営事業者から意見を伺いました。

問 既に12名から入所の申込みがあったとのことだが、もし「児童クラブにしとみ遊学舎」が使えなくなってしまう場合、申込みをした方はどうなるのか。

答 仮に開設できないとなると、その方の行き場がなくなってしまう。そのため、地域の皆さんに丁寧に継続的に説明していくことで、令和8年4月に「児童クラブにしとみ遊学舎」を開設したいと思っている。

議員提出議案

議員提出議案第11号



埼玉県立高等学校体育館へのエアコン設置充実を求める意見書

意見書全文はコチラ

近年の気温上昇により、夏の気温が35度を超える日も珍しくなくなっている。教育現場においても従前にも増して暑さ対策が求められ、実際に講じられている事例も見られる。しかし、残念なことに埼玉県の県立高等学校における体育館の空調設備設置率は、137校中8校にとどまり、わずか5.8%という状況である。気温上昇を理由に夏の体育の授業は大きな制約を受けている。さらに、部活動においても熱中症の危険性や練習時間の制約があり、生徒の活動が制限されている現状がある。

また、体育館は災害時に指定避難所としての役割も担っている。地域防災拠点としての役割を考えても、現状は到底十分とは言えない状況である。少子化により今後生徒数の減少は避けられないが、県立高等学校体育館における空調設備の充実、教育環境の平等性確保、生徒や学校関係者の安心・安全、さらには避難所利用者の命を守るためにも極めて重要である。よって、本市議会は県立高等学校体育館へのエアコン設置の充実を強く求め地方自治法第99条の規定により意見書を提出するものである。

💡 高校生からの声が議会を動かした!?

令和7年7月に開催した高校生対象の議会報告会（市議会だより216号に掲載）では、意見交換の中で県立高等学校体育館へエアコンを設置してほしいという声が多くあがりました。

議員提出議案第12号

重点支援地方交付金の拡充と地方自治体への迅速かつ丁寧な支援を求める意見書

国において、地域の実情に応じた政策展開を支援するため重点支援地方交付金を創設し、毎年度の社会経済情勢を踏まえたテーマ設定のもと、地方自治体の取組を後押ししている。

重点支援地方交付金の効果的な運用は、地域経済の底上げや住民生活の安定に直結するものであり、国・地方が一体となって取り組むことが不可欠である。よって、政府に対して、地方の現場に寄り添った柔軟かつ持続的な支援策を講じられるよう強く求め、地方自治法第99条の規定により意見書を提出するものである。

【討論】 請願第3号の採択を主張

日本共産党所沢市議団



中井めぐみ 議員

審査の中で、地域への説明会が遅れ、反対する近隣住民の署名が多数集まるなど、理解が十分に得られていなかったことが明らかとなった。放課後児童クラブを運営していく上で大切な地域との連携、信頼関係が構築できない中での活動は、児童はもとより、支援員も日々近隣に気を使いながらの活動となる。そのような状況であるにもかかわらず、市がこの場所に放課後児童クラブの開設を許可したことに疑問が残る。

立憲リベラルの会



石本 亮三 議員

保留児童の問題が大変深刻かつ解決すべき政治課題であることは承知しているが、こどもたちの交通安全の視点、開設候補地の場所、地域住民への周知、運営事業者の対応の4点に疑問がある。請願の審議結果にかかわらず、事業者の皆さんには地域の方々との親睦を深め、今回のことで生まれた地域との壁を少しでも解消するための努力を望む。市の担当者は、請願審査で答弁したことを決して忘れることなく、今後の対応も責任を持っていただきたい。

至誠自民クラブ



斎藤 由紀 議員

児童クラブの新設は地域の保護者から要望されているところであり、早期開設が望ましいと考える。しかし、請願が提出され、慎重審議を重ねた結果、看過できない複数の懸念点が明らかになった。こどもたちが安心・安全に、そして健やかに生活する場として本候補地は適切ではない。現状の懸念事項を踏まえ、請願を採択し、こどもを中心としたまちづくりを掲げる小野塚市長に政治的判断を求めることが必要だと考える。

令和7年12月定例会議 審議結果

市長提出議案（36件）

■賛否の分かれた議案等 ■については、議員別賛否一覧をご覧ください。

議案番号	議案件名	付託委員会	結果	
議案第119号	令和7年度所沢市一般会計補正予算（第6号）	予 算	原案可決	
議案第120号	令和7年度所沢市交通災害共済特別会計補正予算（第1号）			
議案第121号	令和7年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画整理特別会計補正予算（第1号）			
議案第122号	令和7年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地区画整理特別会計補正予算（第2号）			
議案第123号	令和7年度所沢市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）			
議案第124号	令和7年度所沢市介護保険特別会計補正予算（第2号）			
議案第125号	令和7年度所沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）			
議案第126号	令和7年度所沢市水道事業会計補正予算（第1号）			
議案第127号	令和7年度所沢市下水道事業会計補正予算（第2号）			
議案第128号	令和7年度所沢市病院事業会計補正予算（第1号）			
議案第129号	所沢市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例制定について	市民文教	原案可決	
議案第130号	所沢市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	健康福祉		
議案第131号	所沢市特定教育・保育施設等重大事故再発防止検証委員会条例の一部を改正する条例制定について	総務経済		
議案第132号	所沢市一般職の任期付職員の採用等に関する条例及び所沢市一般職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について			
議案第133号	所沢市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び所沢市常勤の特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例制定について	健康福祉		
議案第134号	所沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について			
議案第135号	所沢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	健康福祉		
議案第136号	所沢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について			
議案第137号	旧コンポストセンター跡地利活用事業契約締結についての一部変更について	総務経済		可 決
議案第138号	弥生町歩道橋長寿命化工事請負契約締結について	建設環境		

12月定例会議での

一般質問



議員が自身の政策提案も含めて、市
に対して考えを聞くのが一般質問です。
皆さんの生活にかかわる内容がきつ
とあります。

※各議員の1項目をダイジェスト
版でお知らせします。すべての
質問項目および動画は、市議会
ホームページで公開しています。



↑ 動画はコチラ

バス停に西川材の
はしらベンチの設置を



日本共産党
所沢市議員
矢作いづみ

Q 西川材の間伐材を利用
したはしらベンチをバス停
のベンチに活用することは
できないのか。例えば、駅
のロータリー内にバス待ち
の方が利用できるベンチを
設置することは考えられな
いか、見解を伺う。

を問わず、バス停にベンチ
を設置する予定はないと
のことである。ところバス
のバス停に西川材のはしら
ベンチを設置することは、
費用面や安全なスペースを
確保する必要があること
から、難しいと考えている
が、はしらベンチ以外の設
置については、設置場所の
問題、そのほか現地の状況
を踏まえながら、設置の可
否を検討していく。

様々な希望を持つ中学生の
多様な学校選択の保障を



自由民主党・維新・
参政・無所属の会
神戸
鉄郎

Q 県立高校の共学化、再
編の動きについて、教育委
員会としてどのように認識
しているのか。あわせて、
共学化により、生徒の学校
選択の幅が狭まるのではな
いかという懸念について、
教育長の考えを伺う。

A 県立高校の共学化、再
編の動きについては、生徒の
進路選択に関わることとし
て、その動向を把握してい
る。その中で、男女別の学校
への進学を希望する[※]受検生
にとっては、別学のほうが選

択肢が保障されるとの受け
止めがある一方、共学の学校
が増えることで、受検生の
学校選択肢が増えるとの受
け止めもあると理解してい
る。学校や教育委員会では、
多様な考え方や、生徒、
保護者の意向等を尊重し、
受検生が適切な進路選択を
行うことができるよう、引
き続き支援をしていく。(※
埼玉県公立高等学校入学者
選抜実施要項等に「学力検
査を受検」とあることから
「受検生」としています。)

中核市移行に向けた
現状の認識は



自由民主党・維新・
参政・無所属の会
斉藤かおり

Q 物価高騰が続く、市
民も生活に不安を抱えてい
る。今のタイミングで中核
市を目指すことのメリット
やリスクをどのように認識
しているのか伺う。

A 中核市へ移行すると、
民生、保健衛生、環境、ま
ちづくり、文教といった各
分野において、様々な事務
権限が県から移譲される
ことから、これまで以上に
高い自主性を備え、自らの
責任と判断において、より

質の高いきめ細やかな市民
サービスを提供することが
可能になり、複雑化・多様
化する地域課題に迅速かつ
的確に対応することが可能
になるものと考えている。
ヒト、モノ、カネといった
乗り越えるべき課題がある
ことは認識しているので、
中核市移行に向けて市民が
不安に感じることがないよ
う、丁寧に準備を進めてい
く。

今の環境対策が将来のことも
たちの負担にならないように



さがけ
長谷川礼奈

Q ペロブスカイト太陽電
池^①のような新技術につい
て、リサイクル技術の未確
立、高コスト、有害物質、長
期耐久性といった課題を市
はどのように整理しているの
か。また、太陽光発電の導入
に当たり、今の環境対策が将
来のこともたちへの負担の先
送りとならないようにするた
め、何らかの判断基準を設け
ていく考えはあるのか。

A ペロブスカイト太陽電
池については、今年度から環
境省で補助事業により社会

実装に向けたモデル創出に
取り組むなど、発電効率や費
用対効果、実用化に伴う様々
な課題の解決を目指してい
るが、社会実装、一般的な商品
化についてはまだ不透明な状
況である。新技術の導入につ
いては、ペロブスカイト太陽
電池に限らず、製品原料の調
達からリサイクル、廃棄まで
のライフサイクル全体を視野
に入れながら、持続可能な社
会の実現に資するよう市民
の皆さんに提供していきたい
と考えている。



ペロブスカイトと呼ばれる結晶構造を持つ化合物を用いた太陽電池を指し、軽量で折り曲げ可能などの特性を持つことから、設置する場所を選ばないなどのメリットがあります。

市民医療センター再整備基本計画の見直しを検討できないか



さきがけ 島田 一隆

Q 他自治体では、建設コストの増大によってダウンサイジングの見直しを行うなど、計画変更を余儀なくされている公立病院もある。例えば、市民医療センターを小児科に特化する、他自治体のようにダウンサイジングする、隣接している保健センターを全面改修し複合化するなど、計画の変更は可能なのか伺う。

A 再整備基本計画は、市民ニーズ等に基づき、再整備後に実施する医療機能とその規模を設定した。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、国から、公立病院は新興感染症の発生・拡大時に備えた平時からの取組が求められている。再整備基本計画の策定時と比較して建設費用が大幅に高騰している状況ではあるが、現在計画している医療機能は公立病院として役割を果たすために必要なものと考えている。

社会全体で子どもを守る取組を



自由民主党・維新の会 石原 隼

Q 日本版DBSは、「学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための設置に関する法律」(子ども性暴力防止法)に盛り込まれた子どもを犯罪事件から守る新たな制度である。社会全体で子どもたちを守る環境をつくるためには自治会、町内会、PTA、商店街、青少年会、PTA、商店街、青少年会、PTA、商店街、青少年会を守る会など、市内で活動してきた団体にも、日本版DBSの制度趣旨に準ずる取組を促していただきたいと思う

A 本法律の認定対象となる施設、事業については、今後からのガイドラインで具体的に示されるものと思われるが、社会全体で子どもへの性暴力防止に取り組んでいくためには、そのような団体においても、認定の対象となる施設に関わらず、制度の趣旨を理解していただくことは必要である。今後は、国からの通知等について関係部に対して情報共有を行っていく。

倒木事故後の安全施策は



自由民主党・維新の会 佐野 允彦

Q 令和7年6月に発生した倒木事故を踏まえ、市は事故があった民有地と、すぐ近くの倒木の可能性があるある民有地の2地点の地権者に剪定依頼書を送付したが反応がないとのことである。地元住民に、現在の対応状況について通知するなど、今後、安心安全な生活を確保するためのより踏み込んだ施策や行政代執行の可能性についても伺う。

A 住所不明の地権者については、住民基本台帳等を用いて住所を調査しており、現住所が判明した後、改めて樹木の剪定について依頼をしていく。行政代執行については、私権の制限に関わるため慎重な判断が必要であるが、樹木の枝等の適切な管理を依頼し続けても状況が変わらない場合や、危険性が高く、緊急を要する場合には、道路法の関係法令に基づき厳正に対処していく。

中学校教職員の負担軽減のための部活動の地域展開を



市民クラブ 松本 明信

Q 中学校教職員は、授業に関わる時間以外に部活動に関わる負担が多い。一部の自治体では、地域クラブ活動へ移行するなど地域展開をしている。教職員の負担軽減や、子どもと地域社会とのつながりができる効果があると言われているが、部活動に関わる時間、さらには地域展開について見解を伺う。

A 部活動に係る時間については、「所沢市『設置する学校に係る学校部活動の方針』」の基準をもとに活動している。地域展開は、令和5年度から、学校、PTA、スポーツ団体、文化団体等の方々から成る検討委員会を設置し、様々な意見を伺っている。今年度は、地域展開の実証事業として、複数の中学校の生徒が集まって活動する合同部活動や、これまでの部活動にとられないボウリングやフルート演奏などの体験的な活動を実施し、市として今後の部活動の地域展開に向けて取り組んでいる。

公立保育園保育士の給食の改善を



立憲リベラルの会 末吉美帆子

Q 公立保育園の保育士は、保育の一環として子どもたちと給食をとっているが、5歳児と同量と聞いている。不足する場合は、休憩時間におやつや補助食で各自補うとのことである。この問題をどう感じているのか、市長の考えを伺う。

A 公立保育園における保育士の給食は、あくまでも保育園に通う園児の食育を目的とするものであり、同じ時間、同じ空間、同じ食事を園児と共有することに大きな目的があると考える。保育園児は、小学生と比べ低年齢であり、食事の補助だけではなく、誤飲による事故などの可能性が高いことから、保育士は常に細心の注意を払いながら給食時間内に食事をしなければならぬ。こうした背景から、所管課や保育士が時間をかけて丁寧に検討を重ねた経緯があり、今の量に至ったことを承知している。そのため、おなかが満たしたい保育士は、休憩時間に各自で必要な食事を適切に取っていただきたいと考える。

西所沢駅西口改札口の工事と安全対策について



自由民主党・維新の会 豊 入 沢

Q 西所沢駅西口改札口について、駅舎の供用開始は未定であったところ、11月に約2年という工事の完了時期が示されたが、いつ供用開始になるのか示してほしい。また、供用が開始されるタイミングで、市として考慮すべきことは何かあるのか。

A 駅舎の工事期間は、事業用地内の標識「開発事業計画のお知らせ」において、2026年11月1日から2028年10月31日までの予定で示している。駅舎の工事のほか、駅前広場の工事の進捗状況に応じて調整が必要となることから、現時点では、供用開始時期は未定である。また、工事のほか市が考慮するものとして、西口改札口開設後における駅周辺の安全対策がある。具体的には、踏切南側の県道の横断に際し、通学時などに滞留できるスペースの整備や、駅舎に接道する前面道路の交通規制など、警察との協議を並行して進めながら、近隣や駅を利用される方々の安全確保に努めていく。

VR(仮想現実)ゴーグルで視覚的に被爆の実相の体験を



Q 広島市では、原爆投下時の状況などをまとめたVR映像を原爆展などで見られる試みを始めている。専用のVRゴーグルを装着すると、原爆投下の瞬間や復興していく街並みなどを疑似体験できる。視覚的に被爆の実相を体験できる意義は大きいと感じるため、市民講座等を通して、この事業の展開を提案するが、見解を伺う。

A 原爆が投下された当時の広島市の状況を疑似体験できることは、原爆の恐ろしさを実感することができ、貴重な経験が得られるものであると認識している。しかしながら、広島市からVRゴーグルを借用できるのは2台までで、貸出期間は1か月と定められている。より多くの方に体験していただくためには、対象者や体験方法を考える必要があることから、VRゴーグルを活用した自治体の事例などを参考に調査研究をしていく。

郊外にも公共交通の充実を



Q 立地適正化計画の目的の一つは、人口減少時代に即したコンパクトシティの実現であったと思う。市街化調整区域の市民生活を考えると、コンパクトシティの推進には、郊外の公共交通の充実を並行して推進していくべきだと考えるが、市長の見解を伺う。

A 市街化調整区域にも多くの市民が居住しているため、日常生活の充実を図ることが重要であると認識している。本市の立地適正化計画は、市民の日常生活に影響が

西武池袋線とJR武蔵野線の相互乗り入れに対する今後の動向は



Q 西武池袋線とJR武蔵野線の相互乗り入れは、報道によると、2028年の直通運転を目指すとのことである。各沿線の自治体は今後の西武鉄道株式会社と東日本旅客鉄道株式会社の取組などの詳細について、把握するように努めるべきだ。また、相互乗り入れが実現した際のイベントの開催は考えているのか、市長の見解を伺う。

A 西武池袋線とJR武蔵野線との相互乗り入れは、魅力向上や移住・定住の促進につながるなど、本市にとってよい影響が期待される上、西武鉄道株式会社と東日本旅客鉄道株式会社にとっても、利便性が高まるなど、沿線価値の向上につながるものと考えられる。そのため、相互乗り入れが実現される際には、記念イベントなどの実施も含め、両社と情報共有や意見交換を行うなど、引き続き連携を努めてまいりたい。

ACP(人生会議)の普及啓発を



Q ACPの普及啓発について、どのような理念と目的のもとで推進しているのか。また、これまでにどのような取組を行い、どのような成果や手応えがあったのか。さらに、市民の認知度はどの程度広がったと考えるか。

A ACPについては、高齢者が住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けられるようにすることを目的に、在宅医療介護連携推進事業に位置づけ、地域住

旧庁舎と文化会館跡地の活用は周辺隣接地も含めて検討を



Q 旧庁舎と文化会館跡地の隣接地に民間所有地がある。話を伺うと、マンションの建設や民間デベロッパーからの営業活動もあるそうだが、跡地により環境をつくっても、隣接する民間所有地が別に開発されると近隣関係や景観形成に影響があるのではと懸念している。整備を進めていくために思い切って周辺隣接地も含めて検討すべきだと思うが、見解を伺う。

A まず一般論になるが、公共施設等を市が整備するに当たり、民間の敷地を利用させていただくかどうかについては、その必要性が生じたときに検討するものと考えている。現在は、旧庁舎及び文化会館跡地の活用に関して、施設整備の方向性を検討している段階にあるので、敷地の拡張については、必要性が生じたときに改めて検討したいと考えている。

西部クリーンセンターの廃炉による効果を周知しては



Q 報告書によると、ごみ減量、資源化施策による削減量を加味すると、2038年度には西部クリーンセンター処理可能量を下回る可能性がある。西部クリーンセンターが終了すると、約12億円のコスト削減が見込める。そこで、西部クリーンセンターの廃炉について市の広報で特集を組むとともに、市民も努力すれば西部クリーンセンターだけで焼却が間に合い、非常に大きなコスト削減につながるといって一大キャンペーンを展開してはどうか。

A ごみの減量、資源化を進めるには、市民や事業者が自分事として取り組むことが重要である。これまで市の広報やSNSなどの媒体を活用しながら、様々なごみ減量、資源化の取組について周知、啓発している。そうした中で、西部クリーンセンターでの焼却が終了するとのアピールは、市民や事業者に対してごみ減量、資源化推進の意識を高めていく一つのアイデアと考えている。



市民の声を聞きながら
物価高騰対策を



立憲民主党・
れいわ新選組
赤川 洋二

Q 物価高騰に対応するための重点支援地方交付金の使途については、おこめ券よりも4月から値上げする水道料金を対象にするなど、いろいろなやり方があると思う。この交付金は何がよいかという、必要など、どこに必要なのを届けるというのだが、何を必要としているのかという。市長は、タウンミーティングや市長への手紙に力を入れているので、市民の

声を聞いてみてもよいのではないかと思うが、市長の考えを伺う。

A 市民の皆さんのお声をしっかりと反映していくことは大変重要である。市長への手紙や、出席する様々な市内の催しなどにおいて、市民の皆さんのお声を聞き取る機会が多くあるので、いただいた意見を職員と共有しながら、物価高騰対策を進めていく。

小水力発電を環境学習の
教材としてはどうか



産党
共済
市議
会
中井 由子

Q 小水力発電は身近な地域の自然やインフラと結びついているため、学びにもよい題材と考えている。地域にあるものを生かしながらエネルギーが生み出せるという感覚を持つことは、環境政策や地域づくりを担う人材へと育っていくという点で重要である。小水力発電を再生可能エネルギーの教育や環境学習の教材とし、学校や地域団体と協働して位置づけてはどうかと考えるが、見解を伺う。

A 再生可能エネルギーの推進は、地域の御理解、御協力が必要となることから、市ではこどもたちの環境意識を高めるべく学校向けの出前講座や小学校4年生全員を対象とした副読本「わたしたちの環境」を作成し配付するなど、様々な啓発活動を行っている。こうした取組の中で、小水力発電を含む再生可能エネルギーの活用方法については、より身近に感じられる効果的な周知方法等について検討していく。

誰一人取り残さない
防災体制を構築するためには



自民党
クラブ
齋藤 由紀

Q 今回の総合防災訓練を踏まえ、今後の防災行政をどのような方向へ強化していくのか。特に要配慮者支援や情報伝達体制の強化を含め、市長の見解を伺う。

方針の下、初動対応を重視し、防災関係機関との協力体制の充実、被害状況の把握や市民への情報発信、情報収集、伝達体制の整備など、公助の強化を図ることはもちろんのこと、家庭における防災対策の促進や消防団の活動体制の充実、配慮を要する方への対応など、自助・共助による防災力の向上に努め、引き続き地域の皆さんと一丸となって、防災・減災に向けた対策を推進していく。

A 今回の訓練を踏まえて、改めて災害に対する備えが重要であると認識し、各部署にその徹底を指示した。今後は、市民の皆さんの命を守り、いち早く復旧・復興を果たすことを目標とし、スピーディーな判断と柔軟な対応で臨むという基本

「電話リレーサービス」を
使用した手話リンクの導入を



立憲民主党・
れいわ新選組
長岡 恵子

Q 手話リンクは2025年4月から全国で導入可能になった新サービスで、聞こえない住民等が実際に問合せをした場合、カメラを搭載したパソコンやスマートフォンなどで自治体ホームページ上の「手話で電話をかける」ボタンをクリックすれば、電話リレーサービス手話通訳オペレーターを介して音声電話の窓口

も導入してはと思うが、見解を伺う。

直接問合せをすることができ、既に複数の自治体が導入を発表している。本市

A 電話リレーサービス手話リンクは、市ホームページ上にリンクを貼ることで、事前登録なしに手話通訳オペレーターを介して市役所の各課に問合せができるもので、聴覚に障害のある方への情報保障として有効であると考え。本市としても、導入に向けて進めていきたい。

「平和について」
市長の政治姿勢は



産党
市議
会
田岡 健太

Q 現在の政権に対し、「所沢平和都市宣言」にも書かれている国是の非核三原則の堅持、台湾有事発言の撤回を求めるべきだと考えるが、市長はどのように考え、国に働きかけていくつもりなのか。

和都市宣言の中では、戦争という過ちを繰り返さないこと、国是の非核三原則を厳守することが明文化されており、本市としては、これまでの立場に変わりはない。戦争を決して繰り返さないため、今を生きる私たちが、戦争の悲惨さ、平和の尊さをしっかりと強く認識し、次の世代に継承していくことが非常に重要であると考えている。

A 本市は、平和な世界を確立するとともに、未来に向かって平和な社会を築くことを目的として、平成27年7月に「所沢市平和都市宣言」を制定した。この平

地域の声を聞いた
新所沢のまちづくりを



産党
市議
会
植竹 成年

Q 新所沢バルコの跡地利用が進む今、総務経済常任委員会が参考人から、今後も我々の意見を吸い上げてほしいとの意見があった。地域の声をどのような機会を設けて聞かれようと考えているのか、市長の見解を伺う。

活用も含め、新たな魅力をつくっていく転換期にあると言える。今後においては、新所沢地区が持つ大きな特色を生かして新たなにぎわいを創出し、さらなる魅力が生まれるよう、まちづくりを進めていくことが望ましいと考えている。まずは、地元自治会や商店会組合の皆さんと意見交換を行っていくとともに、いただいた意見を関係部署間で共有を図れるような市の体制も構築していくことが重要である。

A 新所沢地区は現在、かつてより街のシンボリックな存在であった新所沢バルコが閉店し、跡地には商業店舗と集合住宅が建設されようとしており、さらには市有地の

「将棋の日」のイベント開催に
向け充実した予算の確保を



立憲リベラルの会
石本 亮三

Q 本市で「第52回将棋の日」イベントの開催が決定した。令和7年は兵庫県加古川市で開催され、予算は日本将棋連盟への負担金550万円、実行委員会への補助金200万円であったが、本市で同じ予算額で開催しても大丈夫なのかと不安になる。改めて予算に関してはもう少し充実してほしいと思うが、見解を伺う。

A 「将棋の日」イベントは、全国から多くの将棋ファンが訪れる将棋界最大のイベントである。担当職員から加古川市への視察の報告を受けたが、改めてイベント運営の大変さを実感する一方で、このような大きなイベントを開催できるということは喜びも楽しみも大きく、令和8年の盛り上がりをお願いしているところである。このようなイベントなので相応の予算が必要となることは認識している。視察での学びを踏まえ、必要な予算を計上していきたいと考えている。

公共交通の充実に向けて
補助メニューの活用を



産党
市議団
澄子
日本
所沢
小

Q 交通事業が独立採算制を前提として存続することは、これまでも増して困難になっており、このままではあらゆる地域において路線の廃止や撤退により交通崩壊が起きかねないという危険性を表している。国土交通省では、地域公共交通に関して多様な補助制度のメニューがあるようだが、その活用についてどのように考えているか。

A 地域公共交通に関する補助については、令和5年度にとり、国の「デジタル田園都市国家構想交付金」、県の「地域公共交通DX・コンパクト+ネットワーク促進事業補助金」を活用した実績がある。今後も、本市の公共交通に関わる事業に活用可能な補助メニューがあれば積極的な活用に努めていく。

旧庁舎と文化会館跡地の
活用について市民から広く
意見を伺う機会を



自由民主党・維新・
参政・無所属の会
前田 浩昭

Q 旧庁舎と文化会館跡地は市の中心市街地に位置し、将来のまちづくりに大きな影響を与える極めて重要な公共資産である。この跡地の活用は、市全体の将来像を考える上で、大きなテーマであり、シビックプライドの醸成に資する絶好の機会でもある。例えば、ワークショップやアンケートなどの手法を用い、より広く市民からの利活用について意見や提案を伺う機会を設けてはどうか。

A 旧庁舎と文化会館跡地の利活用の検討については、今年度サウンディング型市場調査②を実施するとともに、地域住民や関係団体に話を伺うなど、取組を進めている。当該跡地は、所沢地区以外にお住まいの方々にとっても関心がある重要な場所であると認識していることから、広く市民の声を聞く機会を設けることについて、適切な方法で実施できるよう、検討を進めていく。

学校現場での
動物愛護教育の推進を



党
竜一
公明
大久保

Q 全国的には飼育動物を通じて、命の尊さ、他者を思いやる心、責任感を育む教育が重要視されており、近年の法改正などを経て、社会全体の命のあり方が問い直されている。動物愛護教育は命の教育の重要な一環であると考えますが、本市として、動物愛護教育をどのように位置づけ、今後学校現場で推進していくのか、見解を伺う。

A 動物愛護の教育、生き物を大切にすることは、例えば、小学校では生活科や理科の学習において、動物や植物を育てる活動を通して生き物への親しみを持ち、命を大切にしようとする心情や態度を育てている。また、小・中学校の道徳では、生命尊重や自然愛護を内容として取り上げて、命の尊さや動物を大切にしようとする道徳性を育てている。教育委員会では、学校に動物がいる、いないにかかわらず、命の教育の重要性を認識し、児童生徒の体験や経験も含め、引き続き学校教育全体で推進していく。

Who is this ?



It's MIMIMARU !

僕は所沢市議会の広報広報部門を担当するみみ丸！
所沢市議会65周年から活動を続けて10年！
市民の皆さんと議会をつなげるため、これからも頑張るのだよ

- Point①【name】**
議員数が33人であること、市民の声に33(耳)を傾け、よく聴くこと、という意味を込めて「みみ丸」と名付けられたのだ。
- Point②【leaf】**
お茶の葉を頭に乗せている。所沢市内を走る幹線道路の形を模した葉脈を持つ特別な葉っぱなのだ。市役所の位置には相棒のてんとう虫が！
- Point③【face】**
忍者として様々な仕事をこなすため、顔を変えることができるよ。33の顔を使い分けるのだ。
- Point④【body】**
赤いスカーフはこだわりのトレードマーク。羽根のような手はひばりの手？



事業の検討段階で自治体と民間事業者が直接対話し、事業化に向けたアイデアや市場性の有無を確認する手法です。公募前の情報収集により、最適な事業の条件を整える狙いがあります。

ギカイ レポート



《議会報告会》

議会報告会

11月15日 \ 46名の市民の方に参加していただきました /



議会報告会に初めて参加した。実施方法はいろいろあると思うが、今後も続けてほしい。

民生委員の権限が少なく、困っている人に対し接し方がわからない。権限の見直しをしてほしい。

市議会は、国や県への要望を遠慮なく上げて欲しい。交付金などを増やすような要望をしっかり出してほしい。

北中や狭山ヶ丘方面は高齢者人口も多いのにところバスの本数が少ないので、増便、ルート改善やところワゴンの活用など公共交通を充実させてほしい。



参加者の声

こども施策に加えて、高齢者施策をもっと充実してほしい。

11月18日



若い世代の声を聴くため、早稲田大学の学生を対象に初開催！「所沢市の介護」をテーマに学生と意見交換をしたのだ！



Aグループ 島田 一隆 議員 谷口 雅典 議員



大学生の意見

単身高齢者が家を借りられないという課題があることから、今後は民間の福祉事業者と行政と不動産業界が連携して、この課題に対してアプローチしていけるとよいと思います。

議員の意見

皆さんは現場に行っていて、状況をよく勉強していると感じました。やはり答えは現場にあると思いますので、これからも研究を含めて頑張ってくださいと思います。

Bグループ 福原 浩昭 議員 石原 昂 議員



大学生の意見

介護職は大変というイメージがあると思いますが、実際に職場で働いてみて、どういった雰囲気なのかを理解してもらいたいと思ったので中高生に職場体験の機会を提供することを検討してはどうかと思いました。

議員の意見

できることはみんなで議論をして、それを丁寧に作り上げていくという姿勢を見ていて、頼もしく思え、このような姿勢は議会でも大事だと改めて感じました。

Cグループ 荻野 泰男 議員 山口 浩美 議員



大学生の意見

義務教育のときは比較的市の介入がしやすい一方で、高校生や大学生になると所沢市から離れる学生も多く、高校生または大学生と高齢者のコミュニティ作りの場が必要だと思っています。

議員の意見

皆さんの新しい発想をぜひ議会でも吸収して、発信していけるように私たちもしっかり頑張っていきたいです。

Dグループ 石本 亮三 議員



大学生の意見

役割の増加によって地域包括支援センターがパンクしてしまったり、人材の不足があげられました。若手の人材流出というところで、少子高齢化が影響しているとの意見もありました。

議員の意見

皆さんに福祉施設の生の声を調べてきていただき、ありがとうございました。大変参考になりました。もう何も言うことはございません。



議員研修会

10月21日 議員に求められるコンプライアンスについて

晴海パートナーズ法律事務所 弁護士



講師

ちようさ なおみ
帖佐 直美 氏



開催目的

市民の模範となる行動が求められる中、コンプライアンスをはじめ、市民全体の代表者としての議員のモラルを再確認するため開催しました。



11月21日 介護保険制度の現状と今後の動向及び保健所設置について

元 淑徳大学コミュニティ政策学部長



講師

かがみ さとし
鏡 諭 氏



開催目的

制度創設から25年目を迎えた介護保険制度の果たすべき役割や課題について考え、また、保健所設置に向け、保健所の担う役割について正しい基礎知識を学ぶため開催しました。



建設環境常任委員会

視察

10月27日 ▶ 10月29日



《視察概要》



春日部市(埼玉県)

❄️ (新) 中央公園第1公園基本計画

委員長の
ひとこと

本市においても、旧庁舎・文化会館跡地の「土地活用」についてサウンディング型市場調査が始まったが、視察の中で事業者との具体的な対話内容なども学ぶことができ、今後の委員会審査に活かしていきたいと思いました。



長崎県

❄️ 県庁舎跡地整備基本構想

(県民市民の憩いの場や賑わいの場として利用できる広場としての機能)

委員長の
ひとこと

令和5年9月から旧県庁舎跡地全体をオープンスペースとして暫定供用を実施しており、この期間の中で利用者から意見を聞きつつ、地元と接点を深く持ちながら跡地整備を考える手法は大変参考になりました。



福岡県

❄️ 県営公園 おおほり 大濠公園・天神中央公園・西公園 (Park-PFI?)

委員長の
ひとこと

事業者選定段階においては、行政側と民間事業者との考えに違いが生じる課題もあったようで、民間事業者とのサウンディング型市場調査では、意思疎通の面でも丁寧な対応が必要なことも見えたので参考にになりました。

? Park-PFI: 民間が施設を整備・運営し、その収益を広場や園路の改修に還元して公園の魅力を高める制度



総務経済常任委員会



《会議録》

所管事務調査 11月4日・11月21日

「旧庁舎と文化会館跡地の活用」

旧庁舎と文化会館跡地の有効活用策について、「賑わい・交流」「市民の憩い」「歴史・文化」「自然・緑」「環境」「防災」など様々な視点で市が検討していることから、調査、研究を行うため、委員会を開催しました。当日は参考人に出席していただき、御意見を伺いました。



サウンディング型市場調査が終わった後、2年間かけて市が解体を行って、その後公募選定という認識でよろしいか。解体した後に事業者を決めるのか。それとも事業者が決まってから解体するのか。



解体を念頭に予算化等を進めているが、令和7年度に調査をして、解体するにも設計が必要なので、順調に進めば令和8年度、9年度で解体設計を行う。その間に開発事業者の公募まで進んでいけばよいというイメージである。

農地・これからの農業

市では、農業者をはじめ地域の人々と交流し触れ合うなど、人が自然に寄り添う中で真に豊かな暮らしの実現を目指していることから、調査、研究を行うため、委員会を開催しました。当日は参考人に出席していただき、御意見を伺いました。



市の畑は、市境に沿っており、市としての取組もそうだが隣接している自治体との連携した取組というのも必要ではないかと思うが、どのような状況にあるのか。



例えば市の独自の補助金に関しては、他の市を連結するというのは現在のところ行われていない。市境を挟んだ取組についても県の川越農林振興センターと三者の間でやっていく形になるのかと思うが、現状では具体的に連携した取組については進んでいない。

「中核市」のうち産業廃棄物行政

中核市への移行で市民にとってのメリット、デメリットや財源の措置など、さまざまな課題があるため、中核市について調査、研究を行うため、委員会を開催しました。

「第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略」

第3期所沢市まち・ひと・しごと創生総合戦略の骨子案の説明を受けるため、委員会を開催しました。



健康福祉常任委員会



《視察概要》

視察 11月4日▶11月5日



福島市（福島県）
❄️ 福島市保健所

委員長の
ひとこと

専門性が必要な保健所の人材確保・育成は必須であり、福島市では保健師の応募は採用予定人数を上回るとのことだが、当市では、保健師の確保は厳しいことから、採用条件が大きな課題だと改めて感じました。



福島市（福島県）
❄️ 福島市バリアフリーマスタープラン（心のバリアフリーの取組）
❄️ 障がいのある人もない人も共にいきいきと暮らせる福島市づくり条例
❄️ 福島市手話言語条例

委員長の
ひとこと

福島市職員対応要領を規定に盛り込んだバリアフリー推進パッケージ（庁内横串施策）は、一つの部署だけの課題とせず、全庁的な取組によって、全市的に推進することが期待できると考えられ、大変参考になりました。



市民文教常任委員会



視 察 11月4日 ▶ 11月6日

≪視察概要≫



天理市（奈良県）

※ 子育て応援・相談センター「ほっとステーション」

委員長の
ひとこと

教職員の退職者や休職者を減らすために、保護者からの相談・苦情は学校ではなく、ほっとステーション（子育て応援・相談センター）に連絡してください、という非常に大胆な施策を強力に推進していることに驚きを感じました。



岡崎市（愛知県）

※ 校内フリースクール「F組」

委員長の
ひとこと

「適応するのはこどもではなく学校である」との基本理念に基づき、2023年度には、市内の全ての中学校20校に、校内フリースクール「F組」を設置した先進的な取組には目を見張る思いでした。



豊田市（愛知県）

※ とよた地域クラブ活動展開プラン

委員長の
ひとこと

令和8年の夏以降、部活動は教職員（教育委員会・学校）が運営するのではなく、市長部局が主体となって組織した「地域学校共働本部」（全中学校区に設置）が運営する仕組みを築き上げた施策は非常に先進的でした。



議会運営委員会



視 察 11月17日 ▶ 11月19日

≪視察概要≫



横手市議会（秋田県）

※ ペーパーレス化

委員長の
ひとこと

タブレット端末の導入により、紙削減による経費削減については大きな効果があり、具体的な数字が見えるものであるため、ペーパーレス会議システムを導入した当市議会においても目標とすべきものであることを確認しました。



北上市議会（岩手県）

※ 議場のバリアフリー化

※ タブレット端末の導入

委員長の
ひとこと

当市議会の議場を含めて、議場という造りの関係上、既存の議場をバリアフリー化することが容易ではないことも分かりました。タブレット端末を導入したときは完全ペーパーレス化からスタートしたものの、逆行して徐々にペーパー併用になってきたという話が印象的でした。



福島県議会

※ スマートディスカッション

委員長の
ひとこと

県議会と市議会では体制や環境が異なる部分もありますが、同じペーパーレス会議システムを使用しているだけでなく、利用開始から3年余りが経っていることから、導入し始めたばかりの当市議会において、導入後の過程は先行事例として参考になることが多くありました。

INTERVIEW No.41



岸 徹至 さん

所沢市出身

2007年からミュージカルでの演奏に参加。主な参加作品は「ミス・サイゴン」「ライオンキング」「アナと雪の女王」「レ・ミゼラブル」など。

2009年から「ソロベースコンサート」を年に一回のペースで開催。

2025年には「SPY×FAMILY」「バグダッドカフェ」での演奏を務める。

ジャズの演奏を中心としながらも決してジャンルにとらわれる事無くエレキベースとウッドベースを最大限に活用した幅広い音楽活動を目指して現在も精進中。



■ベースを始めたきっかけは
中学生の頃にオーディション番組「いかすバンド天国」を観てバンドのかっこよさを知りました。
高校に入ったたらバンドをやりたいと思ってたところ、当時流行っていた映画「スタンド・バイ・ミー」の主題歌のベースラインがすごく印象的で、この楽器が弾きたいと思い、ベースを始めました。

■ベースの魅力は
私はエレキベースとウッドベースを演奏するのですが、両方演奏できることでロックバンド、ポップスのバックバンド、オーケストラ、ジャズバンドなど幅広いジャンルの音楽に参加することが出来ます。ベースは縁の下の力持ちで、地味な存在ではありますが、極めていけばあらゆる音楽に参加できる点が魅力です。

■自身の目指すベーシスト像は
「一つは聞き手が「これ一人やってるの?」と思うような超絶技巧の演奏ができること。もう一つは、様々なジャンルをより専門的に深く掘り下げた演奏ができるようになることを目指しています。ソロでの活動を広げつつ、ベーシストとして様々なバンドで活躍したいという、ちよつと欲張りなことを考えています。

■所沢市の魅力は
都心に近いのに緑が溢れているのが所沢市の魅力だと思います。緑地の維持、自然の多さが保たれたらより多くのの人にとって長く住み続けたい、魅力的なまちでいられるのではないかと考えています。

■音楽を通して伝えたいことは
今はYouTubeをはじめ、デジタルの力で昔は聞こうと思っても簡単に聞けなかったような、地球の裏側の音楽“さえ気軽に楽しむ事が出来るようになりました。音楽が身近になった反面、日常的に”生演奏“を楽しむ習慣は減っている気がします。スマホやパソコンでは味わえない”空気の振動“が伝わるようなライブ演奏の素晴らしさをこれからも伝えていきたいです。

都内での演奏が中心ですが、私の母親を含めコンサートのために遠出が難しい方もいらっしゃると思います。今後は所沢での活動も増やしていきたいと思っています。



12月定例会議での議場コンサートでは高橋奈保子さん(vo)とのユニット「四十雀」として演奏していただきました。



議員たちの…

冬

冬の所沢は静かですが、議会は新年度準備で慌ただしい季節。冷たい風の中に、春へ向かうまちの鼓動を感じています。(神戸)

小学生の頃はよくしもやけをつくっていた私は寒い日が苦手です。でも、温暖化はとめて、冬らしい日本の風景を守りたいですね。(中井)

議員になって気づけば3年。体重だけは議案並みに積み上がる…。今年こそは、公約達成(減量)します!(長谷川)

広聴広報委員会

- ◎石本 亮三 長谷川礼奈
- 山口 浩美 松本 明信
- 齊藤かおり 谷口 雅典
- 神戸 鉄郎 福原 浩昭
- 中井めぐみ 青木 利幸
- 矢作いづみ 秋田 孝
- ◎…委員長 ○…副委員長

所沢市議会 検索



次の定例会議は2月18日(水曜)から開催予定です。

ところざわ市議会だよりは2月、5月、8月、11月の15日に発行。戸別配布でお届けしています。配布のお問い合わせは、所沢市シルバー人材センター ☎2928-8695 FAX2924-0630 まで。